

横田
高校

横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」

前号に引き続き、令和2年度横田高校後期生徒会長に就任した藤原ゆりかさんに、生徒会を運営する上での心境を語っていただきました。【後編】

町民の皆さんにはいつも横田高校の活動を支えていただき、ありがとうございます。現在、『地域活動FUN! CLUB』メンバーを中心に、奥出雲町各地でボランティア活動等を活発に行っています。町内のイベント等で、横田高校の制服姿や体操服姿を以前より多く見かけるようになったと私自身も感じています。

横田高校生徒会執行部では、横田高校の様子などをさらに発信して、町民の皆さんに横田高校をより身近に感じていただく取り組みや、皆さんに恩返しができるような取り組みも行っていきたいと思います。

最後になりますが、日々変わっていく状況の中で、私たち高校生も一日一日をこれまで以上に大切に頑張っていきます。今後とも横田高校の応援をよろしくお願いいたします。生徒会の皆さん▶



認知症サポーター養成講座が開催されました



11月28日、八川地区の八川レクリエーション部の皆さんが、キャラバンメイトである山根豊和さんを講師に招き、認知症サポーター養成講座を受講されました。

内容は認知症について、診断と予防や自分たちに何ができるかを自身の体験談などを交えて分かりやすく話されました。

【認知症サポーターとは】

認知症を正しく理解し、地域で認知症の人やその家族を見守り、できる範囲で手助けをする人です。

【キャラバンメイトとは】

認知症についての講習を受講し、認知症サポーター養成講座の講師となる人です。

講座を開催させて頂ける団体を募集しています。

費用は無料。奥出雲町内ならどこへでもキャラバンメイトが出かけて行きます。

詳しくは、奥出雲町地域包括支援センターにお問い合わせください。

【奥出雲町地域包括支援センター】

役場仁多庁舎 有線：31-5135 電話：54-2512



【参加された方の感想】

- ・認知症をもっともっと多くの人に理解してもらえるようになるといいなと思いました。
- ・楽しく、わかりやすく受講できました。
- ・もっと早くこの話を伺っていたら祖母への対応がより良かったと思いました。
- ・またこういう機会があれば参加したいです。
- ・今回学んだ事を実際の場に生かしたいと思いました。
- ・認知症に対する心構えを良く理解できました。等受講して頂きありがとうございました

環境にもお財布にもやさしい生活にチャレンジ!! 「暖房器具の使い方にひと工夫」

本格的な冬到来!ひと工夫すると、暖房効率が上がってお財布にも環境にも優しくなりますよ。

●エアコンは熱効率は良いけれど、最初、温まるのに時間がかかります。ファンヒーターとエアコンを同時につけて、エアコンから温かい風が出てくるようになったら、ファンヒーターを切る方法があります。

●温かい空気は上がっていくので、扇風機やサーキュレーターを天井に向けて温かい空気を循環させると暖房効率が上がります。

●暖房器具は窓を背にして置いたほうが効果的です。窓に向けて置くとせっかく温めた空気が窓にあたって冷たくなってしまいます。

●昼間の窓は太陽の輻射熱が取り込まれるところでもあります。昼はカーテンや雨戸を開けて陽の光が入るように工夫し、太陽が沈んだらカーテンをすぐに閉めて断熱すると良いでしょう。



地球温暖化防止対策地域協議会・エコナйт
(奥出雲町在住しほねエコライフサポーターの会)

未来のために、いま選ぼう。

奥出雲町高齢者生活交通サポート券・タクシー利用助成券を活用しましょう



自家用車を保有していないため、公共交通や他者の協力を得ないと外出ができない高齢者の方の外出における負担を軽減し、日常生活の利便性の向上をはかります。

町内のバスやタクシーで利用できる10,000円分(額面200円×50枚)の奥出雲町高齢者生活交通サポート券を交付します。

【対象者】以下の(1)から(3)の条件を満たす方

- (1) 単身世帯に属する70歳以上の高齢者であって、自らの交通手段を持たない方。
- (2) 世帯員のいずれもが自らの交通手段を持たない世帯に属する70歳以上の方。
- (3) 非課税世帯に属する70歳以上の高齢者であって昼間に病院への通院等のための交通手段を持たない方。

【使用期間】毎年10月1日から翌年10月31日まで

【使用できる業者】奥出雲交通、あいタクシー、簸上タクシー、たたらタクシー

【申請書設置場所】奥出雲町福祉事務所(役場仁多庁舎)

また、上記の条件のほか、下記の【対象者】(ア)、(イ)の条件を満たす方に、タクシー料金の一部を助成するタクシー利用助成券を交付します。

【対象者】

- (ア) 自宅から最寄りのバス停までの距離が400メートル以上の方。
- (イ) 自宅から最寄りのバス停までの歩行が困難な方。

【使用期間】毎年4月1日から翌年3月31日まで

【使用できる業者】あいタクシー、簸上タクシー、たたらタクシー

【申請書設置場所】奥出雲町福祉事務所(役場仁多庁舎)

【申請先・相談窓口】

- ・奥出雲町福祉事務所(役場仁多庁舎)
有線：31-5373 電話：54-2541
- ・地区の民生委員(ご自身の担当民生委員がわからない場合は、奥出雲町福祉事務所へご連絡ください。)

大東税務署からのお知らせ

スマホから確定申告



新型コロナウイルス感染リスク軽減

1 密を作らない

感染症防止の観点から確定申告会場の混雑緩和のため
会場への入場には「入場整理券」が必要です。



「確定申告書等作成コーナー」国税庁HP

3 スマホ専用画面

給与所得、雑所得や一時所得がある方など、多くの方が
スマホ専用画面をご利用いただけます。



申告書の作成はこちらから! >>>

2 入場整理券

入場整理券は、各会場で当日配付。

LINEから、事前発行もできます。

- * 国税庁LINE公式アカウントを友だち追加してください。
- * 令和3年1月中旬から運用開始



4 申告書作成・送信!

◆申告書を作成画面の案内に従って金額を入力し作成。

◆申告書を送信

- マイナンバーカード方式
- ID・パスワード方式
- いずれかの方法で送信。

*印刷して所轄の税務署へ提出することもできます。

大東税務署



国税庁HP

検索

【お問い合わせ】大東税務署 電話:0854-43-2360

所得税(住民税)の確定申告で必要な方へ

「障害者控除認定書」「おむつ代医療費控除証明書」を発行します。

① 障害者控除認定書

◇申請に必要なもの

- 手続きに来られる方の本人確認書類
- 該当の方の介護保険被保険者証(写しでも可)
- 印鑑
- 医師意見書(介護保険の認定を受けていない方のみ)

◇申請に必要なもの

●該当の方の介護保険被保険者証(写しでも可)

●印鑑

※初めて控除を受けられる方や介護保険の認定を受けていない方は医療機関へご相談ください。

③ 申請場所・期間

健康福祉課(仁多庁舎)又は税務課(横田庁舎)

令和3年3月16日(火)まで

【お問い合わせ】健康福祉課 保険グループ
有線:31-5122 電話:54-2511